

アカデミアでの求職

—応募書類作成から面接対策まで

6月～11月は大学教員公募件数の多い時期！

教員公募を見据えてどのように研究を進めるべきか。いつから、どのような公募に、どのように応募していくと「効率的」か。「教育への抱負」や「シラバス」など、公募書類では何をどのように書けばよいのか。書類選考に通ったあと、模擬授業や面接の準備をどのようにすればよいのか……

本学大学院を修了して活躍する大学教員を講師として迎え、応募の心構えや技法を学ぶ機会を提供します。将来／現在の不安を少しでも和らげ、日々の研究生活を求職という「現実的」な局面につなげていきましょう。

奮ってご参加ください。

- 対象者 女性院生・ポスドク。研究科・課程を問いません
- 日時・場所 **6月15日（月）16:30–18:00 @ 第1講義棟403番教室**
- 参加申込先 キャリア支援室（大学院生担当 宮澤） career-grad@dm.hit-u.ac.jp
●できるだけ事前申込をしてください

講師

高橋 由香里 氏（武蔵大学経済学部経営学科 准教授）

2013年に商学研究科博士後期課程修了。首都大学東京都市教養学部経営学系助教（2013年～2015年）をへて、2015年4月より現職。「会計学基礎」「経営分析論」「簿記演習」などの授業を担当。

専門分野は財務会計。論文に、「負ののれんの発生原因」『会計』第186巻第1号（森山書店、2014年）、「負ののれんの償却期間の決定要因」『会計プロGRESS』第13号（日本会計研究学会、2012年）、「フェアネス・オピニオン取得の決定要因と開示効果」『一橋商学論叢』第6巻第2号（白桃書房、2011年）など。

李 里花 氏（多摩美術大学美術学部共通教育 講師）

2011年に社会学研究科博士後期課程修了。茨城キリスト教大学、中央大学等での非常勤講師を経て、2012年4月より現職。これまで「移民と国家」「異文化理解論」「環太平洋の文化」「アジア文化論」「韓国の歴史と文化」「現代コリア論」「Seminar in English」「英語」などの授業を担当。現在、英語関連科目を担当。

専門分野は歴史社会学（アメリカ研究）。著書・論文に、『「国がない」ディアスポラの歴史：戦前のハワイにおけるコリア系移民のナショナリズムとアイデンティティ』（かんよう出版、2015年8月予定）、「<伝統>を表す／表されることの意味：ハワイ・コリア系移民の舞踊をめぐる歴史」白水繁彦編著『ハワイにおけるアイデンティティ表象：多文化社会の語り・踊り・祭り』（御茶の水書房、2015年）、など。

■ 問合せ：キャリア支援室（大学院生担当） 特任講師 青木深

電話：042-580-8639（研究室直通）、e-mail: b101123x@r.hit-u.ac.jp